

あい・ちいきづくり 繋いで未来

平成23年2月21日

Vol.8

平成22年度愛知県地域づくり研修交流会

愛知県内の地域づくり団体等の皆様が学びあい、ネットワークづくりの一助としていただくため、下記のとおり、研修交流会を開催しました。

開催日：平成23年2月1日（火）

場所：愛知県立大学

参加者数：約109名

第1部 研修会（14:00～16:50）

【アトラクション】（14:00～14:15）

開会に先立ち、愛知県立芸術大学の協力により学生さんたちによる弦楽四重奏が演奏され、研修会、表彰式の雰囲気盛り上げていただきました。

【表彰式】（14:20～15:25）

自主的な活動により地域づくりを実践し、地域の活性化に顕著な功績のあった“大治太鼓保存会”と“羽黒地区等コミュニティ推進協議会”に対し知事表彰の授与を行いました。授与式の後、受賞団体による活動紹介が行われました。

【講演会】（15:25～16:50）

名古屋柳城短期大学学長で、愛知県地域づくり団体交流協議会会長の新海英行先生から『地域づくりは人づくり—参加から協働へ、そして地域の主役に一』をテーマにご講演いただきました。

先生は、子育て、高齢化、防災等地域社会を巡る現代の諸課題に対しては、住民が積極的に「参加」し、「共同」を広げ、「協働」を深め、「自治能力」を培うことが大切であると、地域活性化のカギとなるのは、社会教育(生涯学習)であると力説されました。そのためには、公民館やコミュニティセンター、集会所などが“集い”，“話し合い”，“交流し”，そして“学びあう”「地域づくりと人づくり」の拠点であるべきであると提言されました。



第2部 交流会（17:00～18:30）

研修会に引き続き愛知県立大学の食堂で開催した交流会では、県内の地域づくり団体関係者や市町村職員、あいち地域づくり連携大学の修了者、県立大学関係者等約70名が参加し、団体の活動紹介をはじめとした情報交換を行い、ネットワークの輪が広がりました。

平成 22 年度愛知県地域づくり活動表彰

愛知県では、毎年度、県内の地域づくり活動の推進を図ることを目的に、創意工夫を生かした自主的な活動により地域づくりを実践し、地域の活性化に顕著な功績のあった団体に対し愛知県知事表彰を行っております。

平成 22 年度は、大治町の「大治太鼓保存会」との犬山市の「羽黒地区等コミュニティ推進協議会」が受賞されました。平成 23 年 2 月 1 日に愛知県立大学で開催された「平成 22 年度愛知県地域づくり研修交流会」において、県内の地域づくり団体関係者や行政職員 109 名が集まるなか授賞式が行われました。

●大治太鼓保存会（平成 4 年設立）

昔から行われてきた秋祭りの神楽太鼓を基とし、町内の太鼓愛好家により結成され、町の郷土民族芸能として普及啓発に努めています。伝統芸能の保存、後継者の育成を図ることを目的とし、太鼓を通じて青少年の健全育成を図るとともに、ふるさとづくり及び文化芸能の発展を目指した地域づくり活動を推進しています。



太鼓の練習

●羽黒地区等コミュニティ推進協議会

（平成 11 年設立）

羽黒地区町内会、商工発展会、婦人会等で構成され、地区の約 3 分の 1 である 2,000 世帯が会員となり、環境部会、福祉部会、文化部会、イベント部会、安全部会、女性部会の六つの部会で活動しています。ゴミゼロ運動、夏祭り・盆踊り、防災訓練などを行うほか、小学校と連携したふれあい運動会、環境講演会、音楽会、青色防犯パトロールなど積極的に活動し、地元の小学校、市民団体、婦人会、消防団等と幅広く連携し、幅広い活動を行っています。



ゴミゼロ運動

地域のために今後ますますご活躍ください！

地域コミュニティ活性化アドバイザー派遣事業

愛知県では、地域コミュニティの活性化を推進するため、コミュニティ団体の皆様の悩みや困りごとに対し助言を行う「アドバイザー（専門家等：コミュニティ団体のリーダー、大学教員など）」の派遣を、昨年度に引き続き実施しました。

今年度は、一ツ木自治会自主防災会（刈谷市）と刈谷市自治連合会（刈谷市）へ計2名のアドバイザーを派遣し、直接お話を伺いながら、助言をさせていただきました。

【一ツ木自治会自主防災会】

●平成22年7月10日（土） 一ツ木市民館

アドバイザー：高崎 賢一氏(災害ボランティアコーディネーターなごや代表)

テーマ：市民が主役の防災まちづくり

助言内容：今できることを自分のため、家族のために実施すること(家族の転倒防止、被災時の隣近所の安否確認のシステムづくり、避難場所の周知と確認など)の重要性を意識啓発しました。



【刈谷市自治連合会】

●平成23年1月14日（金）

アドバイザー：中田 實氏(名古屋大学名誉教授)

テーマ：自治会の活性化～自治会役員を退任してからの過ごし方～

助言内容：退任を機に、又はこれから退任しようとするときに、これまで行ってきたことや、今年特に成し遂げたことを整理すると、これからやりたいことが見えてくることなどをアドバイスしました。

来年度も地域活性化アドバイザー派遣制度をぜひご活用ください！！

愛知県からのお知らせ

「公共交通利用促進モデル事業成果報告会」の参加者を募集します！

愛知県では、クルマと公共交通、自転車、徒歩などをかしく使い分ける「エコモビリティライフ」の推進に取り組んでいます。

このたび、身近な公共交通であるバスを住民自らの手で盛り立てていこうとする取組や、駅から会社までの自転車利用を促す取組などを実施者自身が紹介する「公共交通利用促進モデル事業成果報告会」を開催します。

今後のご活動の参考に、ぜひ、多数の方のご参加をお待ちしています。

■日時 平成23年3月17日（木）14:00～16:00

■場所 ウィンクあいち（愛知県産業労働センター）10階 1002 大会議室
愛知県名古屋市中村区名駅 4-4-38

■内容 1 豊橋市、尾張旭市、武豊町、豊田市で公共交通の利用促進や維持などに取り組んでいる各団体からの成果報告

2 名城大学理工学部 松本 幸正教授による講演

■申込方法 はがき、FAXもしくは電子メールに住所、氏名、連絡先（電話番号・FAX番号・メールアドレスのいずれか）をご記入のうえ、3月14日（月）までに、公共交通利用促進モデル事業報告会事務局（〒460-0008 名古屋市中区栄5-1-32 久屋ワイエスビル8階（株）都市研究所スペース内 FAX:052-242-3261 電子メール ecomobi@spacia.co.jp）までお申込みください。詳しくは愛知県交通対策課のウェブページ（<http://www.pref.aichi.jp/kotsu/>）をご覧ください。



編集後記

2月1日の愛知県地域づくり研修交流会にご出席された皆さん、お疲れ様でした。また、知事表彰を受賞された「大治太鼓保存会」と「羽黒地区等コミュニティ推進協議会」の皆様、本当におめでとうございます。おかげをもちまして、第1部の研修会は109名、第2部の交流会も70名と多くの方々にご参加いただき、大変賑わいのある研修交流会となりました。当協議会の会長であります名古屋柳城短期大学の学長の新海英行先生には、地域社会をめぐる課題から社会教育（生涯学習）のあり方に至るまで、穏やかな語り口でご講演をいただき、参加者の方々も熱心にメモをとって聞き入っておられました。参加者のアンケートの中には、内容が豊富で具体的な例もあり分かりやすかった、今後の地域活動のヒントになったなど、大変好評でした。先生どうもありがとうございました。

これから、地域活動にデビューされる方、既にバリバリに活動されている方も、今後ますます地域のために頑張っていく！という“熱い”思いを感じました。今後、この研修交流会を通じてつながったネットワークがさらに広がっていくことを期待します。

【発行】愛知県地域づくり団体協議会事務局

愛知県地域振興部 地域政策課 地域振興グループ

TEL：052-954-6096 FAX：052-954-6906

e-mail：chiiki@pref.aichi.lg.jp